

# 「フェイクを見極める」

開催地：東京

グループ： 1班

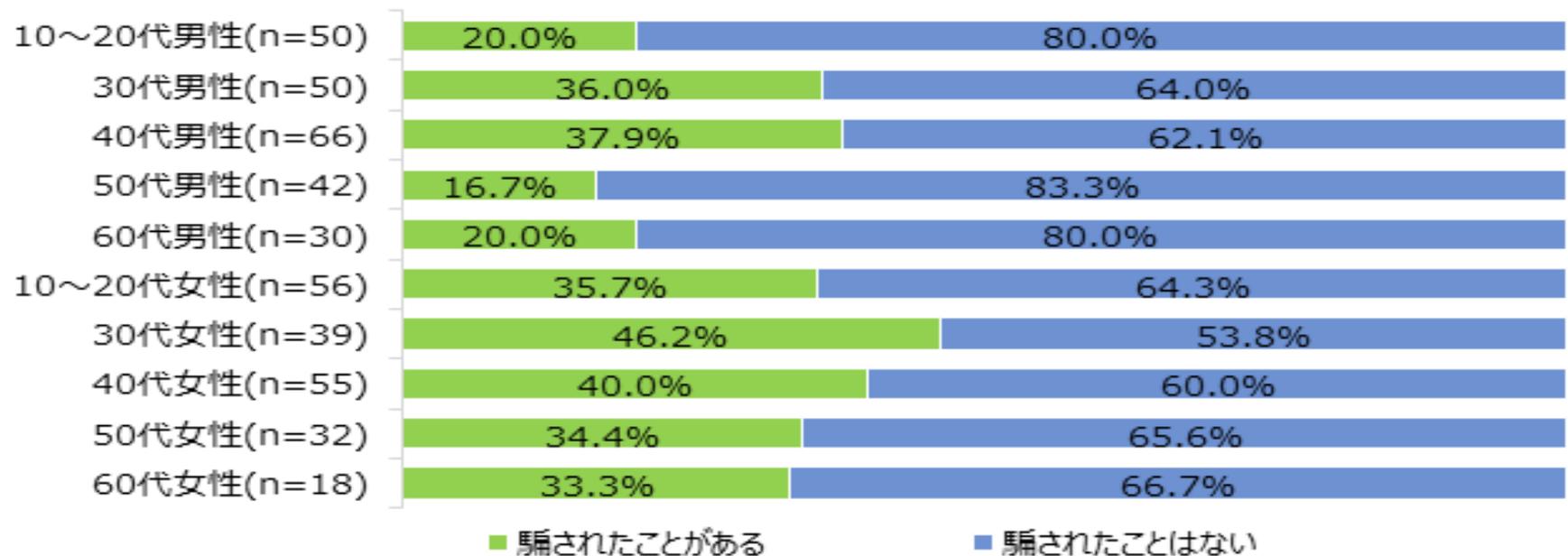
2021.10.2

## 情報の真偽



# 調査日:2020年9月3日

● フェイクニュースに騙された経験 ※性年代別



# 偽情報を見極めるには

- 自分たちが、偽情報かどうかを判断する  
警鐘文章をいれる <アプリ会社>  
(一息置いて考えてから拡散、発信する)
- 鍵マークを偽情報マークを作る<アプリ会社>
- 疑いのあるような物(サイト)に注意する。
- 本物のURLと偽のURLを比較できるようなページを作る

- 携帯で偽情報をブロック（フィルタリング）

### ＜携帯会社＞

- だまされないようにする
- 嘘をファクトチェック機関に報告
- フェイクの存在と、通報することを啓発（TVなど＋働く世代向け）
- 学校などの教育機関と協力して、フェイクの存在を啓発

# 偽情報を見極めるには



## <自分>

- ・ 自分で偽情報はどうかを**判断する**  
(**時間をおいて考えてから**拡散、発信する。  
自分で**調べる**)
- ・ 疑いのあるような物（サイト）に注意する
- ・ 嘘を**ファクトチェック機関**に報告する。



# 外部への依頼

<アプリ会社>



- ・ 警鐘文章を入れる
- ・ 鍵マークに偽情報マークを作る
- ・ 本物と偽物のURLを比較できるページを作る



# 携帯会社



- ・ フェイク向けの**広告**を作ったの呼びかけ
- ・ アプリ会社と協力して**フェイクニュース**や差別を**削除**する
- ・ 本物のURLと嘘のURLがわかるようなページを作る



# フェイクの存在を知ってもらう

- ・ 学校に警察の方に来てもらってフェイクの話をしてもらう。
- ・ テレビを見ている人たちに向けてフェイクに気をつけるように**宣伝**する。
- ・ 働く世代向けには**ポスター**を会社や町に貼り、フェイクの存在を知ってもらう。



ご静聴ありがとうございました。

